

## 平成28年度 厚生常任委員会管内視察の概要

- 視察日 平成28年8月4日（木）
- 視察者 厚生常任委員（6名）  
浦田祐三子（委員長）、増永慎一郎（副委員長）、岩下栄一  
藤川隆夫、濱田大造、岩本浩治
- 視察先 ①認定NPO法人 NEXTEP（合志市幾久富）  
②特別養護老人ホーム みどりの館（阿蘇郡西原村）  
③障がい者総合支援施設 第二明星学園（上益城郡御船町）
- 視察趣旨 今回の管内視察は、「熊本地震に伴う福祉施設等の現状と課題」をテーマとして、上記3施設を訪問し、これらの福祉施設等が直面している課題等を聞き取るなど、今後の委員会審議に役立てるために実施しました。

### ■ 視察の概要

#### ①認定NPO法人 NEXTEP

認定NPO法人 NEXTEPは、重度の障がいや難病を抱えながら自宅で生活している子どもたちとその家族の想いをサポートすることを目指し、児童発達支援・放課後等デイサービス、相談支援等の事業を実施されていました。

平成28年熊本地震においては、利用者に係る迅速な安否確認、

医療を必要とする利用者への避難入院支援、被災した利用者家族の一時的な受入れ、入浴支援等を行ったとの説明がありました。その後、質疑応答を行い、最後に、施設やケアの様子を視察しました。



#### ②特別養護老人ホーム みどりの館

特別養護老人ホーム みどりの館は、常時介護を必要とし、在宅で介護を受けることが困難な要介護認定者の介護事業、一時的に入所する短期入所生活介護等の事業を実施されていました。

平成28年熊本地震においては、建物の損壊が著しく、一部事業の運営を休止したほか、職員も

被災した中で、出勤可能な職員や他の施設の協力により困難を乗り越えたとの説明がありました。その後、質疑応答を行い、最後に、特別養護老人ホーム本



体のほか、隣接するグループホームなどの被災状況を視察しました。

### ③障がい者総合支援施設 第二明星学園

障がい者総合支援施設 第二明星学園は、知的・発達障がいを持っている方の自立支援を行うために、グループホームの運営、パンの製造販売による就労継続支援など、総合的な障がい者支援事業を実施されてきました。

平成28年熊本地震においては、前震で本館敷地内の施設に被害があったが、本震前に利用者を同法人内の別施設に移動させていたため、人的被害を免れることができたとの説明がありました。その後、質疑応答を行い、最後に、本館等の被災状況や備蓄倉庫の状況を視察しました。

